

## 将来への希望

これから私はいつしょにけんめい勉強しなければなりません。日本語、岡山弁、日本の生活、日本の文化、働き方、それとも人々を笑顔にする方法です。一番目は安全な介助方法です。毎日、介助方がよがるはずです。それとも介護知識を増やしたいんです。

2022年に国家試験に合格するはずです。役に立つ人にはなりたいです。私はプロで、信頼され、明るく、誰にも笑顔を見せる介護福祉士になりたいです。

そのため、私は皆さんからサポートと指導をおねがいします。

もう2ヶ月間この方施設で働くにはます。最初の時、たくさん心配なことがありました。特に私の日本語能力です。もう一年間勉強したのに、話す時まだうまくできないと思いまして。それでも日本の生活もまだ慣れてませんでした。

初めて働く時、とても喜びました。私は働き、ロジシティあいだの家族に会いました。本当にこの時すごく緊張にはまってしまいました。皆さん方が私達を暖かく迎えてくれました。会った時にはたくさん笑顔とサポートがありました。どうもありがとうございました。

私にとって、初めは本当に大変でした。色々なことがありました。泣きたくてやめたいと思いました。たくさん言葉が分からず、利用者さんとのつながりが見えづらいし、介助の時もまだできませんでした。仕事時間は重くなり長く感じました。

しかし、皆さん、職員と利用者からいつも応援にいたしました。皆さんから何でも教えていただき、仕事の内容や日本の生活などです。分かりやすい言葉で説明していただきました。毎日、人生は色付いて、学ぶようにあります。今仕事の内容やつながりは少しずつ慣れてきました。日本語も介助方も利用者さんとも少しずつ分かるようになりました。毎日指導をいただき、全部勉強になりました。私は私にとってながら物です。

おひのりの場所を作っていただき、ありがとうございました。

いつも迷惑におますか、私達を信頼し応援してくれて、どうありがとうございます。